

社団法人 地盤工学会
平成22年度第5回技術普及委員会
議事録

日時	平成22年10月25日(月) 15:00～18:00					会場	地盤工学会会議室	
委員長	村田 芳信	○	幹事	原 忠	○	委員	王 林	○
委員	秦 樹一郎	○	委員	伊藤 和也	○	委員	枡尾 健	×
委員	舟橋 景介	×	委員	北田 貴光	○	委員	今井 優輝	×
委員	水野 健太	○	委員	長屋 淳一	○	委員	渡邊 康司	○
委員	野末 康博	○	委員	山川 優樹	×			
事務局	永田 満枝	○						
○:出席 ×:欠席 △:未定								

報告・確認事項

1. 議事録担当者 (別添資料1)
北田委員が指名された。
2. 前回議事録の確認 (資料-1)
前回議事録(9/9野末委員担当)が承認された。
3. 第4回事業部会報告(議事録)(9/9) (資料-2)
村田委員長より、第4回事業部会の概要について報告があった。
4. 第5回理事会(9/24)議事録案・第2回運営連絡会議(10/22)議題書 (資料-3)
村田委員長より第5回理事会及び第2回運営連絡会議の概要について報告があった。
5. 図書出版作業進捗状況 (資料-4)
 - ・ 講習会開催に係る図書のうち、今年中に出版できる可能性があるものは「近接施工」のみである。本講習会について、会告の期間など考えると3月までに開催するのは難しい状況にある(本年度開催に向けての調整は行う)。
6. 平成22年度講習会収支報告 (資料-5)
以下の講習会収支が報告された。収支内容は以下の通り。

	収入予算(円)	収入実績(円)	支出実績(円)	実績の収支差(円)
わかって使うFEM講習会	1,108,000	650,000	629,437	-412,497

※収支差発生の原因として、講師の方の開催日程の認識違いがあり、講習会開催日程を当初予定日より変更したことが考えられる。

7. 平成22年度開催講習会アンケート集計結果 (資料-6)
 - (1)「三軸圧縮試験実技」講習会(8/25～27開催)
 - ・ 講習定員15名に対し、13名出席という状況(比較的好評)である。
 - ・ ただし、実技講師が退官されてしまうため、今後の講習会継続に課題がありそうである。
 - (2)「わかって使うFEM」講習会(9/8～10開催)
 - ・ 受講者数は少人数であったが、アンケート結果は比較的好評である。
 - ・ 朝から夜(PM8:00頃)までの3日間講習であり、進行担当者には負担が大となるため、(実技時間は外しても良いとするなど)やり方に工夫が必要である。

8. オンデマンド講習会WG報告

(資料-7)

- ・ 種々議題について現在検討中であり、次回(11/22)WG検討後、詳細について報告する。

審議事項

1. 平成22年度技術講習会進捗

(資料-8)(別添資料2)

①基礎構造物の信頼性設計法講習会 平成23年1月20日(木)予定

- ・ 講師1名については現在選定中とのこと。
- ・ 土木学会を後援団体にさせていただきよう依頼する。

②実務における圧密沈下予測とその対策技術講習会 平成22年12月予定

- ・ 当初12月頃を予定していたが、調整の関係で来年1月の開催を考えている。
- ・ CPDポイントが上記①講習会と同となるよう、講習時間で調整を行うこと。

③その他講習会

- ・ 模型実験入門(当初12月予定) ⇒ 次年度開催へ
- ・ 地盤工学における性能設計入門講習会(当初12月予定) ⇒ 本出版が間に合わないため、本年度は見送りへ
- ・ 土の締め硬めに関する最新技術講習会(当初12月予定) ⇒ 同上
- ・ 近接施工法(当初3月予定) ⇒ 同上
- ・ 特殊土(関東ローム, 有機質土, しらす, まさ土)の基本性質講習会(当初2月予定) ⇒ 1/19開催で調整中

2. 平成23年度講習会開催について

(資料-9)

- 1) 資料-9講習会一覧をもとに、次年度開催の講習会について協議を行った(当日の委員会では次年度開催予定月と参加者予定人数のみを仮決定した)。
- 2) 資料-9講習会のうち、以下講習会については次年度開催を見送る。
 - ・ 続・土壌・地下水汚染の調査・予測・対策 ⇒ 3年連続で開催されており、参加者も年々減少のため。
 - ・ 三軸圧縮試験実技講習会 ⇒ 隔年開催の講習のため。
 - ・ 基礎・地中構造物の災害事例と防災・減災技術講習会 ⇒ 別途講習会と類似(使用テキスト:2007会長特別委員会報告書)

次回委員会開催日 平成22年 12月 10日(金) 14:00~17:00

於:地盤工学会 3階中会議室

次回オンデマンドWG開催日 平成22年 11月 22日(月) 15:00~17:00

於:地盤工学会 地階A会議室

以上